

機械器具 78 家庭用電気治療器
管理医療機器 家庭用赤外線治療器 71012000

スーパーライザー mini

【警告】

適用対象（患者）

次の人は医師と相談して使用する。

1. 医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人。
2. 悪性腫瘍（特に皮膚がん）のある人。
3. 心臓、脳神経などに障害のある人。
4. 温度感覚喪失が認められる人。
5. 妊娠初期の不安定期または出産直後の人。
6. 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人。
7. 安静を必要とする人。
8. 体温 38℃（有熱期）の人。
例 1）急性炎症症状（怠感、悪寒、血圧変動など）の強い時期。
例 2）衰弱している時。
9. 脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなど、急性（疼痛性）疾患の人。
10. 皮膚に感染症または捻挫のある人。
11. 光線照射によって過敏症を誘発する医薬品を服用している人。
12. 化粧品、消毒剤などでかぶれたことのある人。
13. 使用中に発赤、腫脹などが表れた人。

使用方法

製品を使用するときは、次のことを守る。

1. 衣類や寝具などを製品にかぶせない。
2. こたつやふとんの中で使用しない。
3. 衣類寝具カーテンなど燃えやすいものから 30cm 以上離して使用する。
4. 使用時に発赤、腫脹などが表れたり、身体に異常を感じた場合は、すぐに使用を中止し、医師に相談して指示に従う。
5. 顔に照射しない。
6. 乳幼児や子供、身体の不自由な人は付き添いなしで使用しない。
7. 子供を本体の上にさせたり、本体の上で遊ばせない。
8. 10 分間を超える連続使用や、押しつけて使用するなど、皮膚を過剰に刺激しない。
9. 製品のすき間に指や物などを入れない。
10. 製品の使用中に揮発性スプレー（殺虫剤、整髪剤など）を使用しない。またブローブに噴射しない。
11. 洗濯物の乾燥など、治療目的以外に使用しない。
12. コードやプラグが傷んだときは、製品を使用しない。
13. コンセントや配線器具の定格を越える使い方や交流 100V 以外では使用しない。
14. めれた手でプラグを抜き差ししない。
15. 分解や修理、改造をしない。
16. 付属品は規定又は指定されたものを使用する。

【禁忌・禁止】

適用対象（患者）

1. 今までに日光や光線照射を受けて、発赤、腫脹、かゆみなどの症状があった人〔光線過敏症を誘発する。〕
2. 新生児、乳幼児など、意思表示ができない人〔適量判断が困難で、熱傷を誘発する。〕

【形状・構造及び原理等】

組成

皮膚に接触する部分の原材料：ABS 樹脂（ブローブ）

形状

1. 外観



2. 寸法及び重量：290mm(W) × 250mm(D) × 120mm(H)、2.1kg

構造・構成ユニット

1. 構成ユニット

- (1) 本体
- (2) ブローブ
- (3) AC アダプタ HPU25-105
- (4) 固定ベルト（オプション）

2. 電氣的定格

- (1) 電氣定格：AC100V、0.34A、50/60Hz
- (2) 本体定格：DC12V、0.9A、11W
- (3) 定格時間：弱・中 10 分、強 5 分

3. 機器の分類

- (1) 電撃に対する保護の形式：クラス 0 機器
- (2) 電撃に対する保護の形式による分類：クラス II
- (3) 電撃に対する保護の程度による装着部の分類：BF 形
- (4) 水の有害な浸入に対する保護の程度：IPX0

作動・動作原理

本製品は、AC100V（50/60Hz）の家庭用電源を使用した手持ち型の赤外線治療器である。商用電源から供給された電力は AC アダプタで DC 変換され、本体で制御されてからブローブに供給され、ブローブ内のハロゲンランプが点灯して出力される赤外線は患部に温熱効果をもたらす。内蔵のタイマにより動作開始から 10 分で赤外線は停止する。

【使用目的又は効果】

使用目的

赤外線加熱による温熱効果を目的とし一般家庭で使用する。

【使用方法等】

使用方法

1. 使用前

- (1) 取扱説明書の注意事項などを確認する。
- (2) 各部に破損や破れがないことを確認する。
- (3) 各部が正しく接続するか確認する。
- (4) AC アダプタをコンセントに接続し治療したい部位の肌を露出する。
- (5) 固定ベルトを使用するときは、ブローブを固定ベルト本体に納め、上下用又は左右用ベルトで身体に固定する。

2. 使用中

- (1) START/STOP ボタンを長押しする。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- (2)出力ボタンを押して出力を設定する。
 - (3)タイマボタンを押して照射時間を設定する。
 - (4)固定ベルトを使用しないときは、プローブを手で掴み、照射口を治療したい部位に押し込み過ぎないように軽く当てる。
 - (5)START/STOP ボタンを押して赤外線を出力する。
 - (6)タイマ表示が 0 になると自動で、又は、START/STOP ボタンを押すと、強制で赤外線が停止する。
 - (7)START/STOP ボタンを長押し、又は、10 分間経過すると本体が消灯する。
- 3.使用後
- (1)上下用又は左右用ベルトを緩め身体から外し、プローブを固定ベルトから外す。
 - (2)AC アダプタをコンセントから抜く。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 1.最初は「弱」で治療する。
- 2.照射中に痛みや熱さを感じた場合は、治療を一旦中止して出力を下げる。
- 3.プラグはしっかり根本まで差し込む。
- 4.他の治療器と同時に使用しない。
- 5.製品が動かなくなったり異常を感じた場合は、ただちにプラグを抜きメーカーへ修理を依頼する。
- 6.プラグのほこりはふき取る。
- 7.プラグを抜く時はコードを引張らず、AC アダプタの本体を持って抜く。
- 8.コードの取扱いには以下の項目に注意する。
 - (1)傷つけない。
 - (2)破損させない。
 - (3)加工しない。
 - (4)無理に曲げたり引張らない。
 - (5)ねじらない。
 - (6)使用時は束ねない。
 - (7)重い物を載せない。
 - (8)挟み込ませない。
- 9.持ち運ぶときは、本体から AC アダプタを外す。
- 10.使用中に停電したときは、ただちにプラグを抜く。
- 11.使用後はプラグを抜く。
- 12.お手入れの前には、プラグを抜く。
- 13.製品に水をかけない。
- 14.冷却穴をふさいだり、指や物を入れない。
- 15.次のような場所で使用したり、保管しない。
 - (1)直射日光が当たる場所。
 - (2)浴室など高温多湿の場所。
 - (3)流し台の近くなど水のかかる場所。
 - (4)ほこりの多い場所。
 - (5)火気の近く。
 - (6)振動衝撃の加わりやすい場所。
 - (7)強電磁界下。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- 1.水のかからない場所に保管する。
- 2.気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管する。
- 3.傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安全状態に注意する。
- 4.化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しない。
- 5.機器を解体した状態で保管しない。
- 6.保管環境及び輸送環境（梱包状態）
 - (1)周囲温度：-20℃ ～ +60℃
 - (2)相対湿度：10% ～ 90%（結露なきこと）
 - (3)気圧：500hPa ～ 1060hPa

有効期間

耐用期間・使用期間

指定した保守点検を実施した場合、弊社出荷日より 7 年間【自己認証（当社データ）による。】

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

使用前に下記を実施する。

- 1.取扱説明書の注意事項などを確認する。
- 2.各部に破損や破れがないことを確認する。
- 3.各部が正しく接続するか確認する。

業者による保守点検事項

なし

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：東京医研株式会社
東京都稲城市東長沼 1131-1
TEL:042-378-6630 FAX:042-378-6614
Email: info@tokyoiken.com
製造業者：東京医研株式会社